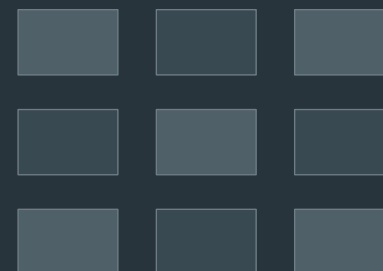


製造業のための 「写真を社内資産にする」ガイド

撮ってもらうだけで終わらせない。
撮影設定・撮り方・写真活用の考え方まで、会社の中に残す。

写真を「納品物」から「会社の資産」へ



無料ダウンロード資料

その写真、担当者が変わっても撮れますか？

企業が発信する写真の量は増えています。問題は「撮る人がいるか」ではなく、社内に撮影の基準があるかどうかです。

Web サイト

会社や製品の信頼を伝える

SNS

日々の活動を素早く発信する

採用

働く人・現場・空気感を見せる

営業資料

技術や製品の理解を助ける

広報

ニュースや実績をタイムリーに出す

毎回プロを呼ぶほどではない。
でも、社内撮影では品質が安定しない。

この「日常の写真」をどう整えるかが、
これからの企業発信では重要になります。

社内撮影で起こりやすい5つのズレ

カメラが悪いのではなく、「撮影の判断基準」が個人の経験に依存していることが多くあります。

設定が毎回違う

担当者ごとに明るさ・色・画質が変わる

構図が安定しない

何を中心に见せるかが毎回バラバラ

技術の価値が伝わらない

実物はすごいのに、写真では普通に見える

写真選びが感覚頼み

「なんとなく良い」で採用写真が決まる

使い道から逆算していない

SNS 用・Web 用・採用用が混ざってしまう

**必要なのは、撮影技術だけではなく
「自社ではこう撮る」という共通ルール。**

残すべきは「写真」ではありません

写真を納品して終わるのではなく、次の撮影にも使える“判断基準”を会社に残す。これが写真資産化の考え方です。



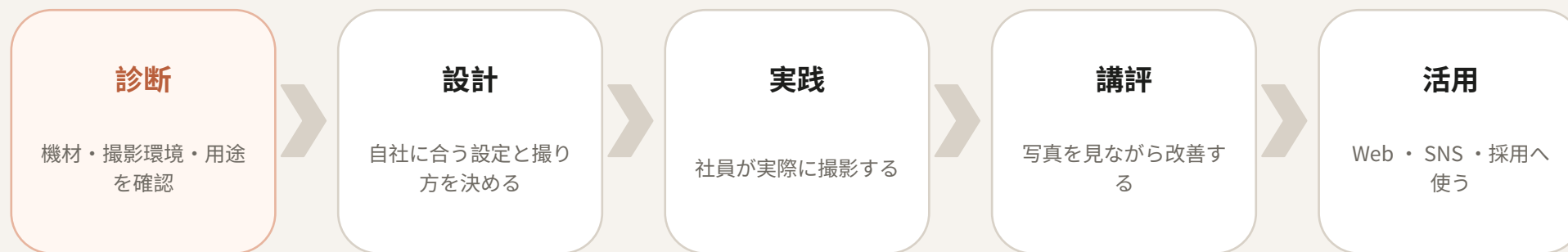
「人に残るノウハウ」から
「会社に残るノウハウ」へ

担当者が変わっても、
撮影品質と発信の方向性が大きくぶれない。

それが「写真資産」です。

撮影を教える。活用まで一緒に整える。

BrandPhoto Partners は、企業の中に「写真を撮る力」と「写真を活かす力」を残すための伴走サービスです。



日常の写真は社内で。 重要なブランド撮影・広告撮影はプロへ。

役割を分けることで、発信のスピードと品質の両方を高めます。

“撮ってもらう” から、“撮れる会社” へ

写真資産構築パッケージ

まずは、自社で写真を撮り続けるための「土台」をつくります。

180,000 円 (税別)

- ・ 現在の撮影環境・機材の確認
- ・ カメラ設定の最適化
- ・ 撮影場所・背景・光の設計
- ・ 基本構図・撮影方法のレクチャー
- ・ 商品・人物・設備など対象別の撮影方法
- ・ 写真の選び方と用途別の活用アドバイス

会社に残るもの

撮影レシピ

「何を・どこで・どう撮るか」を標準化

設定基準

社内カメラの基本設定を固定

選定基準

使える写真の見分け方を共有

初期実践

実際に撮り、改善まで伴走

単発のカメラ講座ではなく、
「この会社では、こう撮る」という基準づくりまで。

写真運用顧問 - 6ヶ月定着プログラム

覚えて終わりにせず、実際の広報業務で「撮る → 使う → 改善する」を繰り返し、社内運用へ定着させます。

40,000 円 / 月 (税別・6ヶ月～)



環境を整える

機材・光・背景・撮影場所



撮り方を身につける

設定・構図・対象別撮影



実際に使う

SNS・Web・採用・営業



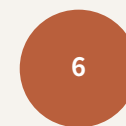
質を上げる

講評・改善・再撮影



自社らしさを整える

見せ方と表現の統一



運用を定着させる

判断基準を社内へ残す

目標：担当者が「何を撮る・どう撮る・どれを選ぶ・どこで使う」を自分たちで判断できる状態へ。

写真運用と、会社全体の見せ方。

6ヶ月の伴走は、必要な支援範囲に応じて2つから選べます。

写真運用顧問

40,000 円 / 月

- 月1回のオンライン講評
- 撮影・設定の相談
- チャット相談
- Web・SNS・採用への活用助言
- 撮影レシピの改善・更新

「写真を社内で運用できるようにしたい」会社向け

クリエイティブ顧問

80,000 円 / 月～

- 写真運用顧問の内容すべて
- 写真を使った広報戦略
- Web・SNS・採用のクリエイティブ監修
- ブランドイメージの統一
- 撮影企画・撮影ディレクション

「写真を含め、会社全体の見せ方まで整えたい」会社向け

※大規模な撮影・デザイン制作・Web制作などは別途お見積りとなります。

導入後に変わるのは、写真の上手さだけではありません

写真の「速度」「一貫性」「活用量」が変わることで、企業の発信そのものが変わります。

BEFORE

撮るたびに設定を検索する

担当者ごとに写真が違う

使える写真が見つからない

撮影依頼まで発信を待つ

写真が「記録」で終わる

AFTER

社内カメラの基本設定が決まっている

会社らしい写真の基準が共有される

用途を考えて必要な写真を撮れる

必要な時にすぐ発信できる

写真が Web ・ 採用 ・ 営業の資産になる



目指すのは「写真が上手い会社」ではなく、
必要な写真を、自社で生み出し活かせる会社。

まずは、自社の「写真の使われ方」から見直してみませんか？

「うちなら、どこまで社内化できるだろう？」そんな段階からご相談いただけます。

写真資産構築パッケージ

180,000 円

撮影の土台と社内基準をつくる

写真運用顧問

40,000 円 / 月

6 ヶ月で撮影・活用を定着

クリエイティブ顧問

80,000 円 / 月～

会社全体の見せ方まで伴走

BrandPhoto Partners が目指すのは、企業を写真家に依存させることではありません。

日常の写真は社内で。プロが必要な大切な写真は、プロと一緒に。
その判断ができる会社にすることです。

詳しいご相談・お問い合わせ

<https://www.saygototheworld.com/brandphotopartners>

BrandPhoto Partners

写真を「納品物」から「会社の資産」へ。